

じゆくねん



① 市内在住の60歳以上の市外在住も可。直接申し込みは保険証など年齢の分かるものを持ってきてください。

熟年パソコン教室

日程などは左表の通り。時間は教室により異なります。期間は4月7日(火)午前10時～正午・午後1時30分～3時30分。いずれも尼崎シルバー会館で。①各5人②4月6日から電話でシルバー人材センター ☎6481・3380。

教室名	開始	回目
①ワード基礎	8月7日	8回
②パソコン基礎	8月7日	8回
③Windowsの基礎	9月1日	7回
④ワード応用	10月7日	10回
⑤エクセル基礎	10月7日	7回

悠友サロン

4月27日(月)午前10時～11時

30分、すこやかプラザで、交流の場の提供を。①不要同プラザ ☎6418・3463 休水曜日。

地域総合センター上ノ島 分館 ☎6427・2731 南塚口町8丁目22の18

各種講座

◆識字教室 4月8日(水)午前10時～11時30分。①20人。◆音楽療法 4月27日(月)午後2時～3時30分。①30人。いずれも④4月6日から電話か直接同館。

障害者の皆さんへ

トレーニング室割引制度

来年3月まで、ベイコム総合体育館のトレーニング室の利用料(1回券・定期券)が半額になります。①市内在住の小学5年生以上の障害者 ¥30円～2000円 ②同館 ☎6481・0201、FAX 6489・2008 休月曜日。

障害者コンピューター教室

4月15日～30日午後1時～

募集 ①神崎製紙育英資金 ②澤水育英資金の奨学生

募集

①大学生4人程度②大学院生2人程度を募集します。

◆対象 本人か保護者などが1年以上市内在住で、4月に①短大・大学②大学院修士(博士前期)課程・専門職学位課程(企業派遣を除く)に入学者。いずれも奨学金は月額3万円(原則として返済不要)。選考試験あり。

◆申し込み方法 4月2日～17日に申請用紙に必要書類を添えて、直接市役所中館4階総務局企画管理課へ。申請用紙は4月2日から同課で配布します。市のホームページから印刷もできます。

詳しくは総務局企画管理課 ☎6489-6169 へ

3時計4回、地域活動支援センターパソコン工房チャレンジ(大庄西町4丁目)で、インターネット初級教室を。日程などは応相談。①市内在住の障害者②3人 ¥2000円

④4月6日～13日に電話かファクス(氏名・電話番号を書いて)で同センター ☎・FAX 4981・8120。

身体障害者デイサービスセンターの温水プールが利用休止

5月3日～12日は清掃のため利用できません。同センター ☎4869・5033、

FAX 6413・5677 休月曜日。

身体障害者福祉センター

〒661の0024 三反町1丁目1の1 休月 ☎6423・0015 FAX 6423・0054

エンジョイクラブ

5月2日～12月19日午後1時～3時計4回、レクリエーションや野外活動などを。①市内在住の18歳以上の知的障害者②40人 ¥材料費など実費

④4月4日～14日に直接同センター。

しごと・くらしサポートセンター尼崎を開設しました

本人や家族が健康上の問題や社会的な孤立などの複合的な課題を抱え、仕事探しや暮らしが困難な人を支援するため、「しごと・くらしサポートセンター尼崎」を市役所中館2階に開設しました。

同センターでは、専門の相談員が、一人ひとりの状況に合わせた支援計画を作成し、その支援計画に基づき、就労支援をはじめとした各種支援をほかの専門機関と連携して行います。

支援内容

◆早期に就労が見込まれる人には、ハローワークやしごと支援課の無料職業相談窓口と連携して支援を行います。

◆早期に就労が難しい人には、ボランティアや職業体験、各種セミナーなどを通じて支援を行います。

◆最近2年以内に離職により住居を喪失したか、その恐れの高い人には、就職に向けた活動を行うことなどを条件に、期限付きで家賃相当額(限度額あり)を支給します。収入・資産要件あり。

◆関係機関の他制度による支援が行われるよう、関係機関・団体と連携して支援を行います。

就労訓練事業者の認定について

社会福祉法人などが、就労訓練事業(就労の機会を提供するとともに、就労に必要な知識・能力の向上のために必要な訓練を行うこと)を実施する場合は同センターに届け出を行い、「認定就労訓練事業者」として認定を受ける必要があります。

詳しくはしごと・くらしサポートセンター尼崎 ☎6489・6516 へ